

2024年度インターンシップ実施要項

1. インターンシップ実施の趣旨

山梨学院大学(以下、「大学」という。)は、在学中の就業体験を介した職業意識の涵養を図る取り組みとしてのインターンシップが、産業、職業及び社会についての実践的な知見を深める機会と捉え、本学学生に推奨します。

2. インターンシップ実施のメリット

(1) 学生の現状理解

学生と接する機会を通し、学生が企業を見る視点や志向、ニーズなどの現状傾向を把握することで、貴社・貴団体の採用広報活動に活かすことのできる情報源を得ることができます。

(2) 若手社員の成長促進

学生と接する先輩社員は、指導経験を積むことができます。ご自身の仕事を振り返り、知識・技術の増強に努めるなど自己啓発を促すことができます。

(3) 大学との連携強化

大学からの学生紹介を行う場合、教職員が深く関わります。また、本学学生の枠を設けていただくことで、諸連絡などをさせていただく機会も増え、大学との関係や連携強化に繋がります。

3. 実施期間

夏季休業期間 2024年8月7日(水)～2024年9月20日(金)の間

受入時期目安 ① 8月初旬～中旬(お盆期間前)

② 8月中旬～下旬(お盆期間後)

③ 9月初旬～中旬

休業期間外の実施をご希望の場合はご相談ください。

4. 実施に係る実時間

原則、30時間以上(例. 6時間×5日)

その他の日数をご希望の場合はご相談ください。

5. 対象の学年

主に2～3年次の学生

6. 報酬

原則、無償にて実施します。但し、有償での実施をご希望の場合はご相談ください。

7. 交通費・昼食代・宿泊費等の費用

原則、学生の自己負担とします。但し、学生の経済的な負担を最小限に抑えるために大学と受入企業・団体との間で協議を行う場合があります。

8. 補償制度

大学は、インターンシップ参加予定の学生に対し、学研災付帯賠償責任保険(インターンシップ・ボランティア等活動傷害保険)に加入します。

9. 参加学生への事前・事後研修

大学は、インターンシップ参加予定の学生に対し、業界・企業研究を始め、自己理解、目標設定、社会人として必要なマナーなどの教育を実施します。

10. スケジュール概要

時期	実施までの流れ(目安)	
1月～4月末	大学→受入先	インターンシップ受入の打診、実施要項等の送付
4月末～5月初	受入先→大学	受入条件確認書の提供
5月末	大学→学生	参加学生の派遣先決定
6月中	大学→受入先	覚書2通、学生の履歴書・誓約書等の書類送付
7月中	受入先→大学	覚書1通の返送
	受入先・学生	インターンシップ前の事前打ち合わせ
8月～9月		インターンシップ実施
終了後、2週間ほど	受入先→大学	フィードバックシートの送付
	大学→学生	フィードバックシートの返却
年度内		インターンシップ報告会実施

11. 学生の受入に係る大学からのお願い

(1) インターンシッププログラム内容について

就業体験を伴うプログラムとして、可能な限り、貴社・貴団体が携わる業務全般を学生に体験させてください。

また、初日は貴社・貴団体の概要や事業内容、求める人材像などが分かる「オリエンテーション」と、最終日は学生へのフィードバックや学生自身が社員の皆さまへ感謝や感想を述べる「振り返り」の時間を設けてください。

産学協議会の提言を踏まえた3省合意に基づくインターンシップ(タイプ3)について、貴社の魅力・良さ・仕事のやりがい等を学生に伝える機会と捉え、前向きにご検討ください。

(2) 受入条件確認書の提供について

インターン先を選ぶ段階で、学生が実習期間や実習内容を十分理解した上で希望先を選択できるよう、以下の項目について5月初旬を目途にご回答をお願いします。

- ① 実習期間、総時間数
- ② 勤務場所、勤務時間
- ③ 実習内容(業務内容)、スケジュール案
- ④ 受入可能人数、実習条件、参加条件
- ⑤ 事前課題、留意事項など

(3) フィードバックシートの提供について

インターンシップ実施後、学生の取り組み内容に関する評価のため、フィードバックシートを貴社・貴団体に送付します。概ね 2 週間を目途にご記入いただき、大学へご提出をお願いします。

なお、評価に際し、「学生」としてではなく「新入社員」を想定し評価していただくとともに、今後の改善点も踏まえコメントをご記入いただきますようお願いいたします。

(4) 実施報告会の参加について

当年度中にインターンシップ実施報告会を開催予定です。開催時期が近づきましたら詳細をご案内しますので、貴社・貴団体のご参加をお願いします。

(5) 学生の体調不良等による派遣中止について

参加予定の学生には事前研修にて自己管理を徹底するよう指導を行っていますが、体調不良や事故などのやむを得ない理由によりインターンシップの実施を急遽中止させていただく場合がございます。その際は、大学の担当者から事情説明を含め、ご相談いたします。

(6) 外国人留学生のインターンシップ参加について

大学卒業後に日本国内での就職を目指す外国人留学生がインターンシップを希望する際、大学は外国人留学生の日本語能力や姿勢、進路希望などを十分に考慮し、積極的に派遣しています。外国人留学生の受け入れに関し、ご要望などございましたらご相談ください。

(7) 大学ホームページへの取り組み状況の掲載について

学生の体験談や取り組み状況、インターン先の情報を大学のホームページに掲載する場合があります。掲載に関し、ご要望などございましたらご相談ください。

以上